



仙台

電波高専同窓会報

第57号

発行：仙台電波工業専門学校同窓会
〒989-3128
宮城県仙台市青葉区愛子
中央4丁目16-1
FAX：022-391-6144
E-mail：jimukyoku2005
@dosokai.org.sendai-ct.ac.jp
印刷：株式会社ジャン

平成21年度仙台電波高専 同窓会総会のご案内

新緑も目にしみるこの頃、同窓会会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、仙台電波工業専門学校同窓会総会ですが、本年度は年月の頃、6月に開催させていただきますことになりました。謹んでご案内させていただきます。

春は昨年度におこりました、リーマンショックに始まった世界恐慌とも言わば未曾有の経済危機。国内では、トヨタショックに始まる製造・輸出などの不景気の嵐の真只中でございます。この大変な時期ではありますが、我が母校も「仙台高等専門学校」として始動する予定となっております。この変化の中、我が同窓会につきましても他人事ではございません。一緒に変化して将来へ飛躍する同窓会になれるか、まさに試

同窓会副会長 出貝 隆志
(電波通信学科9期)

金石となる同窓会総会となるでしょう。

同窓会会員の皆様方には、この重要な時期の総会へ是非参加いただき、新しくなる母校への思いや、意見、応援、懐かしい昔話など、大いに語り合っていたらいいことと願っております。是非会員の皆様方の多数の参加をお待ちしております。

記

日時 6月13日(土)

午後2時より(総会)

午後4時より(懇親会)

ホテルサントピア仙台

仙台市青葉区中央4丁目10-18

022-1262-12323

会費 5千円

(女性半額 平成20年度卒業生無料)

会長挨拶



同窓会長 佐々木 勇

まだ、春というには肌寒い四月ですが、皆様方はいかがでしょうか。寒暖の差が激しい気候ですが、電波高専の新入生だけでなく、卒業された方々も、体調管理をし、新しい環境になじんでいける事を祈っております。

昨秋からの未曾有の不況に日本経済は喘いでおりますが、鍛えた技術力と知恵で何とか乗り切っていくべきです。

新しい学校になります



校長 宮城 光信

平成21年3月31日の参議院本会議で、国立高等専門学校機構法の改正が認められ、平成21年10月1日をもって、仙台電波高専と宮城高専は統合し、(国立)仙台高等専門学校となることになりました。この統合により、準学士課程は7学科(1学年定員280名)となり、専攻科は2専攻(定員70名)構成となり、その定員はほぼ2倍に増えることとなります。更に専任教員を配置する地域人材開発本部(地域イノベーションセンター)、CO-OP教育センター、

も考えなければなりません。そのため、宮城高専同窓会との協議も必要で、両同窓会で連絡協議会を作ります。次の総会で皆様方に存分に協議頂き、統合への対応を進めてまいりますので、会員の皆様方からのご意見よろしくお願い申し上げます。同窓会の原点は私達の後輩を継続的に受け入れ、繋がり、吹き飛ばすような、素晴らしいことを期待しております。

皆様ご存知の宮城高専との統合もこの秋には実施され、来年の卒業生は新学校名での卒業生であり、同窓会での受け入れに関して

ICT先端開発センター」が設立されます。従来の高専は「中堅技術者の養成」を掲げていたのに対し、学生、地域、時代のニーズに応えるための高度化再編された高専は、中央教育審議会の答申通り、「創造的実践的技術者の養成」に大きく舵を切り替えたことになりました。

両高専の統合については、公式的には、連携・協力のあり方に関する検討会の設置(平成17年11月)に始まります。その検討会により、サテライトキャンパスが設置され、専攻科の合同授業が行われました。その後、統合・再編の協議に関する合意書締結(平成18年9月)、統合・再編協議会(平成18年10月)、高度化再編協議会(平成19年8月)と統合のための準備が行われました。そして、今、新高専設置準備協議会(平成21年4月)で統合に伴う種々の課題に取り組んでいます。

両高専の統合は時代を先取りしたものと考えております。前進あるのみで、いかなる困難な問題があるとも成功させていかなければなりません。同窓生のご支援をどうぞ宜しくお願い致します。

関東支部懇親会のご案内

春爛漫、新緑も目にしみる今日この頃、同窓会の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。

さて、仙台電波高専専門学校同窓会関東支部懇親会は、本年度も早月の花香る6月に開催させていただきますことになりました。謹んで、開催のご案内をさせていただきます。「仙台高等専門学校」として始動するこの重要な時期に、関東支部同窓会・懇親会を通して、新しい昔話など、また、恩師との再会など盛りだくさんな懇親会にしたいと願っております。是非会員の皆様方の多数の参加をお待ちしております。

記

(日時) 6月27日(土)

東北支部だより

東北支部支部長 庄子 直人

(電波通信学科7期)

桜の開花の便りもちろはら聞こえてきた今日この頃(4月3日作成)東北にもやっと春が近づいてきました。皆様新年度をいかがお過ごしでしょうか?

以下に昨年度の活動状況と今年度活動予定をご報告いたします。皆様よりご意見、ご要望をお寄せいただき(同窓会事務局メール宛)15名の支部スタッフでより活発に活動してまいりますのでよろしくお願いたします。

・昨年度支部活動
支部打ち合わせ 3回

8月 エコラン(電気モーター自動車耐久レース)応援、ビデオ撮影・支援(ビデオ撮影、反省会等の取材)

今年度支部活動予定
支部打ち合わせ 3回(5、9、11月)

6月 総会準備
その他今後の行事は企画中です。アイデアをお寄せください!

午後4時〜午後6時半
(会場) ホテル 銀座ファイナート
(旧京橋会館) 東京都中央区銀座1-26-1
TEL: 03-3564-0888
http://www.refinato.jp/

TEL: 03-3564-0888
http://www.refinato.jp/

(会費) (男性) 6千円
(女性) 3千円

(但し、平成20年度卒業生は無料)

【交通案内】
有楽町線・銀座1丁目駅

7番出口より徒歩3分

新富町駅

2番出口より徒歩3分

銀座線・京橋駅

2番出口より徒歩5分

銀座駅

13番出口より徒歩7分

在仙・仙台電波交流会実施報告

佐々木 剛

(電波通信学科17期)

去る2月6日、今年度はNHKが代表幹事を努めさせて頂き、掲題の交流会を開催しました。社会情勢の大きな変化のなか、なおかつ年度末に向かつて繁忙感の増す時期にも関わらず、県内外を問わず、職種も年代も性別も超えた総勢40余名のご参加を賜り、幹事としても「ホッ」と安心。

今回は実に多方面からご参加頂いたこともあり、恒例となった職域別の近況紹介を、司会の独断と偏見で、卒業年代別に大きく分けてのご紹介とさせて頂きました。概ね好評だったと受け止めておりますが、行き届かなかった点などにつきましては、同窓のよしみと共、またのご参加を心よりお待ちしております。

同窓会東北支部の設立をきつかけに、次回以降も代表幹事制は維持しながらも、東北支部の協力を得つつ、更なる同窓生の「つながり」を広げられる場として行きたいと思っております。

今回同様、多くの皆様のご出席をよろしく願います。(来年度は東北電力さんにバトンタッチです。)

今回同様、多くの皆様のご出席をよろしく願います。(来年度は東北電力さんにバトンタッチです。)



本科15期 ゴルフ大会報告

戸田 孝彦
(本科15期)

10月25日、本科15期のゴルフを愛する仲間たち16人が福島県棚倉町に集合、1泊2日の2プレー、36ホールでゴルフの腕を競い合った。既に還暦を過ぎた15期だが、年2回の腕試しを続けている。

場所の棚倉町は白河市の東隣、15期の多くが住んでいる関東と東北のほぼ中間地点。ゴルフ場は級友の紹介で棚倉田舎倶楽部。読みは「いなか」ではなく「でんしゃ」。毎年、日米大学対抗戦が行われており、丸山茂樹、宮里優作、ミケルソンなどのプレー写真が飾っている。風呂は温泉が湧いており、あり込み設備が完備。懇親会も

OKで、ゴルフとともに、ゆっくり友情を温めることができた。

2日間にわたる戦いは手が込んでいて熾烈だ。本戦は幹事が決めたハンディによるストローク戦。ハンディを付加したホールごとのマッチプレーも同時進行。関東対東北の地区対抗もある。幹事の頭を使った企画によって、ゴルフの上手な人も、少し、そうでない人も皆で楽しめる方式だ。

1日目が終了すると温泉に浸かり、楽しい懇親会。持ち込んだ各地自慢の地酒や焼酎が並ぶなか、級友の計らいで特別のサービスがあり大いに盛り上がった。ゴルフ

の話題にとどまらず日頃の生活や、これからの事にも話が弾む。気心知れ合う同級生だからこそ、打ち解けた時間がなんとも堪らない。

2日目を終え、お昼の弁当を囲みながら成績発表、表彰式と進む。今回は長年の努力が報われ、重めのハンディを背負ったプレーヤーが優勝。出監の誉れと讃えられた。15歳の春から同じ金の飯を食べてきた仲間同士。向山の電波塔の下、過ごしたのはたった3年間だったが、あれから50年近くの歳月を経て十代の輝きと友情とを確認できた大会だった。お互いの健闘をたたえ、来年6月の再会を約束して、それぞれの生活の地への帰途に着いた。総合優勝の佐藤宏志君に敬意を表し、幹事の斎藤和夫君、猪狩孝君に感謝して報告とする。

熊谷先生退職同期会

山内 功
(本科21期)

平成21年3月20日仙台市秋保温泉ホテルニュー水戸屋において、熊谷先生の退職祝いにあわせ、本科21期の同期会を開催しました。東京方面からも参加し、在仙のメンバーをあわせ19名で盛大に実施しました。

懇親会では昨年、今年と鬼籍に入った大槻君、渡辺君に対し菅野君の音頭で黙祷したあと、赤間幹事長挨拶で始まりました。

熊谷先生にはこれから、奥様と2人で一緒に「時」を刻んでという意味をこめて、記念品として、置時計をプレゼントしました。(記念品代には今回参加できなかった東京組11名の分も含まれています。)

卒業写真あり、在籍した当時の名簿あり(熊谷先生に持ってきていただいた)会報ありで当時の昔話やそれぞれの近況(孫がいる子供が未だ10歳など)大いに盛り



上がりました。二次会は幹事の部屋で行われしました。その中で、次回は2年後を目途に仙台と東京の間ぐらいで実施したいとの意見もありました。本科21期の皆さん、次回の同期会は2年後を予定していますので、たくさんの方の参加をお待ちしています!

ハンド部OB会 参加者募集中!

電波高専ハンドボール部、初代マネージャーの宮本です。

卒業して早15年、毎年GWに開催されていたOB戦のお知らせも届かなくなり、非常に寂しい思いをしている今日この頃です。

今年初めて、在仙・仙台電波交流会に出席したのを契機に、「ハンド部のOB会をやりたい!」という想いが募りまして、僥倖ながら、同窓会報にて参加メンバーの募集をさせて頂きました。

元ハンド部員の方、または準ハンド部員の方は、お手数をおかけしますが「OB会参加希望」メールを送信して頂ければ幸いです。※詳細については、宮本の方から追って連絡致します。

【連絡先】
jimukyoku2005@dosokai.org
sendai-ct.ac.jp

会費納入に
ご協力お願いします



情報通信工学科 12期同期会開催

去る平成20年12月28日、仙台市内にて情報通信工学科12期同期会を行いました。

卒業より4年が経ちますが、コミや携帯メールなどを通して連絡をとり、仙台では毎年一回以上のペースで同期会を実施しています。

参加した同期生は、転職や異動があつた方、進学を控えた大学院生や新社会人となつた方など様々で、それぞれ近況報告を行ったり、寮やクラスの話など、当時の思い出話に花を咲かせました。

年末の休暇が飛び石であつたこともあり、例年と比べて少ない10名でしたが、密度の濃い、楽しい時間を過ごしました。



今回はより多くの同期生が参加して、会が開ければと思っています。この場を借りてご連絡です。同期会の企画は在仙の同期生が中心であるため、企画時の周知範囲が一部に限られております。周知が行き届いていない同期生の方は、連絡先をご通知頂けると幸いです。12期代表幹事(手塚)のメールアドレスは左記となります。
snct52004@yahoo.co.jp

『五期会』だより!

五期会事務局
千葉 定一

H21年の予定
・在仙関係
・観桜会(4月18日)
・暑氣払い(8月)

忘年会または新年会
ゴルフコンペ3回(4月、8月、12月)

・関東以西会
懇親会(10月 熱海温泉ホテル 舉行)

・卒業55周年祝賀会(H22)または卒業60周年&喜寿祝賀会(H26年)どれか一回または全て?

H21年の検討事項
・忘年会の時に意見が出た宮城高専との統合に伴う同窓会のあり方に関する継続論議

「卒業後六十四年」

服部 十郎
(特科3期)

同窓会名簿に、特科卒業生の方の名がまだ僅かながら見えて心強く思っています。

特科卒業生は激増する遠距離漁船の安全の確保を目的に、低資格の通信技術者として養成され、モリス手送り無線電信、電話時代から宇宙通信系まで、電波技術

の奔流を乗り切り、その本質を実践してきた人たちはかなりのだ。戦争末期に卒業した1、2、3期生は否応なしに徴兵され、1部は広島通信部隊に所属した。軍隊は基地と先進部隊との間に緊密な情報交換を必要としたためである。

8月6日に爆心地から1.8キロで同僚と共に被爆し、辛うじて生存した私は復員後、資格を生かして、無線電信、電話以外に手段のなかった海上通信(私の場合、漁業用海岸局勤務)を職場として50年を過ごした。

この間、幾多の悲痛なSOSの遭難通信を率領し、無事救助に喜ぶ家族の顔を見、遺体の場からぬ葬式に涙した。気象、海況情報の伝達で船舶の安全航海に多少なりとも貢献し、漁場の指示や大漁・不漁の報告に一喜一憂し、雑音の中からニュージランド沖出漁船の呼び出しを聞き取り、北洋母船式さけ・ます漁船とは一分間百字を越えるモリス手送り通信に没頭した。

獲りまぐるの量伝え来るモリスを吹雪の夜に受信し続く電波技術の驚異的な発展で、遠距離通信に重宝された短波系のアナログ通信、特にモリス手送り通信はインマルサット等の宇宙系に席を譲り、中短波、超短波が活躍した近距離通信はデジタルの携帯電話等が主体となった。現在の卒業生の職域は、OBの私にはほとんど理解不能である。同窓生の中には、現在でも本州の漁船にモリス手送り信号が残存し、近距離漁船が27MHzで漁況通信を行っていることを存じない向きが多いことだろう。

1994年、無線局を退職し、札幌に移住した私は、北海道被爆者協会に所属し、広島市で体験したあの悲惨な原爆被爆の実相を伝え、核兵器の撲滅と世界平和の維持の重要さを説くため、各種学校、団体等への「原爆語りべ」活動を行っている。

同窓会総会に出席して

新田 知浩
(情報工学科26期)

私は株式会社ユアテック福島支社設備情報通信課に所属し、情報通信業務に携わっています。主な業務内容としては第1種電気通信事業者等の光ケーブルなどのインフラ設備の施工・施工管理や携帯通信事業者が保有する設備の保守やメンテナンスなどが挙げられます。

高専を卒業してからもうすぐ1年が過ぎようとしています。学生時代に学んだ事も活かすことができ、大変ながらも充実した日々を過ごしています。

就職してすぐの頃は研修や初めの職場で戸惑いながらもあつと言う間に日々が過ぎいき、様々な悩みも出てくるようになりまし。そんな中同窓会総会の通知が届き、友人や学生時代お世話になった研究室の先生に会えるというところで同窓会に顔を出す事になりました。同窓会に出席するまでは学生時代の友人と会える期待や大勢の先輩方とうまく接する事が出来るか不安もありましたが、実際に出席してみると先輩の皆様は優しい方ばかりで悩みなども親身に聞いて頂き、同窓会までつかえていたものがずつとなくなる

高専ロボコン2008

全国大会報告



10月19日(日)に行われたNHK高専ロボコン東北大会にて推薦を受け、11月23日(日)両国技館で行われた全国大会に出場しました。ロボットの名称は「原始生物よつち君」です。東北大会後に改良点として挙げた多足マシンの高速化とハードル越えのスピードアップに対応すべく、ハードル越えの方法変更と多足マシンの再設計・再製作を行っています。全国大会の1回戦はゴールまでの時間計測でした。課題だった多足マシンはスムーズでしたが、二足マシンはコネクタの接触不良により途中で止まってしまい、ゴールすることができませんでした。そ



れでも、決勝後に行われたエキシビジョンマッチでは、無事によつち君を12メートル歩かせることができた、ゴールしたときには観客から盛大な拍手をいただきました。これまでに応援、支援して頂き、ありがとうございました。

今年度は「仙台電波」での最後の出場となります。東北地区大会に引き続き電波高専同窓会、東北支部ならびに関東支部の皆様から多大なるご支援いただき、よつち君ユニホームを準備することができました。厚く御礼申し上げます。今後とも、皆様からのご支援のほどお願い申し上げます。



感じがしました。当日は地震の影響もあって同窓会に欠席された方もおり、残念な部分もありましたが、次回以降もぜひ出席したいと思える同窓会でした。

同窓会で多くの方と顔をあわせ、う間に日々が過ぎいき、様々な悩みも出てくるようになりまし。そんな中同窓会総会の通知が届き、友人や学生時代お世話になった研究室の先生に会えるというところで同窓会に顔を出す事になりました。同窓会に出席するまでは学生時代の友人と会える期待や大勢の先輩方とうまく接する事が出来るか不安もありましたが、実際に出席してみると先輩の皆様は優しい方ばかりで悩みなども親身に聞いて頂き、同窓会までつかえていたものがずつとなくなる

佐々木俱吉君
おおいした国体優勝
祝賀・新年会開催吉野 新平
(本科16期)

本科16期は東京、山形、福島、宮城より18名が集い、1月16、17日、雪で薄化粧した秋保温泉閣亭において、「佐々木俱吉君の優勝祝賀・新年会」を盛大に開催しました。

佐々木君は昨年10月おおいした国体宮城代表として、フライングテストでみごと金メダルを獲得、この優勝が同期生に勇気と感動を与えたので「16期栄誉賞」を贈呈し栄えある栄誉を讃えました。そして、金メダルを胸にした佐々木君を囲み全員で記念撮影、優勝までの苦労話を聞く等、心からお祝いしました。

返信はがきの
記入について

返信用はがきの記入についてご案内させていただきます。

出欠確認

総会、懇親会への出席または欠席を丸で囲んでください。

委任状

委任者名(総会に出席される方の氏名)または議長とお書きください。

氏名欄にはご自分の氏名をご記入し、捺印またはサインをしてください。

氏名欄が未記入の場合は無効票となりますのでご注意ください。

会員動向情報欄
自宅住所等の変更のあり、なしのどちらかを丸で囲み、変更がある場合はその項目をご記入ください。

また、転送や職場で会報を受け取った方は、必ず現住所をお知らせ下さい。

変更の有無に関わらず、整理記号番号(英数7桁)と氏名はご記入ください。

会費の自動引き落とし申し込み
する、しないのどちらかを丸で囲んでください。申し込み済みの方は無記入をお願いします。

おもて面の通信欄は自由記入欄となっており、近況の連絡、会報が届いていない同窓生の情報提供などにお使いください。通信欄に近況連絡などを書いていただくと、次回の会報に近況短信として掲載されるようになっております。紙面の都合により掲載を見合わせていた場合もありますが、その際はご了承ください。会報掲載時は基本的に期別・氏名も載りますが、匿名を希望される際は、その旨ご記入ください。また、会報掲載を希望されない場合も、その旨ご記入いただければ会報に載ることとはなりませんので、お気軽にご寄稿ください。

「三段目に点火、
新高専は高みへ」

青柳 良二

今年3月に退職しました。仙台電波高専に情報工学科が新設された昭和53年4月に着任し31年になります。1年間電波通信学科に、その後電子工学科に在籍しました。今年度、社会のニーズに応え宮城高専との合併により新高専、仙台高等専門学校がスタートします。仙台電波高専、仙台電波高専、仙台高専とロケットに例えれば三段目に点火、教育研究をより加速し飛躍を期待したいものです。三段目点火まで教員であったことは大変恵まれていたと思っています。教員にとって一番嬉しいことは、卒業生の活躍であり、一方醍醐味の二つは、タジタジするような積極的な学生の質問・討論であり、この時間こそ教員冥利に尽きると思い続けています。また授業の傍ら、東北大学工学部時代から継続している超音波の工業、医用分野への応用をテーマとする研究ができたことも喜びの一つです。退職を機にA4版500ページの自著論文選集「超音波エレクトロニクス・リサーチブック」を著し、本校図書館に寄贈しております。マイナーな分野ですが、関連分野のOBからのコンタクトを心待ちにしています。

仙台電波高専・最後の
退職者の一人として

服部 正行

昭和60年に、仙台電波高専に電子制御工学科ができるということと、当時の高橋正校長先生に声をかけて戴き、電子制御の学生が2年生の時(23年前、1986年4月)山形大学工学部から赴任しました。当時、本学科には上級生が居ないため、卒業研究生には電波通信学科や電子、情報工学科から受け入れ、後に学生実験で用いる「フラシレスDCモータ」を用いた位置決め制御装置の開発や、研究用としての「静電型コロナモータの開発」等を手がけていました。

講義としては、電気機器学、制御理論、応用電子回路やパワーエレクトロニクスを担当しておりましたので、長年に亘り他の研究室との共同で、「エレクトロ」と呼ばれる管生での「電気自動車省エネ走行レース」の性能向上にチャレンジして来ております。

今や、仙台電波と宮城高専が一緒に、他の高専に先駆けて、「仙台高専」というスーパー高専に生まれ変わるという記念すべき節目の年の退職にあたり、仙台電波の佳き校風・伝統が、今後とも受け継がれていきますことを、切に希望致しております。

● 高専大会仙台大会のお知らせ ●

来る、平成21年7月4日(土)から7月5日(日)に第46回東北地区高専体育大会が本校主管で開催されます。競技種目および競技会場は次のとおりです。

バレーボール・仙台市体育館
ソフトテニス・シエルコムセーだい
サッカー・宮城県サッカー場

硬式野球・仙台市民球場および
宮城広瀬球場

柔道・宮城県武道館

バドミントン・宮城野体育館

水泳・スパッシュランドよろいし

皆様の暖かいご声援をよろしく
お願いいたします。なお、競技
詳細につきましては本校のホーム
ページをご覧ください。

平成20年度 卒業・修了生の進路について

進路指導委員会委員長 小野寺 重文

仙台電波高専として最後の卒業生・修了生として、149名の学科生及び31名の専攻科生が学び舎を後にしました。学科卒業生の55%が就職し、45%が進学しました。これらの数字は昨年度とほぼ同じです。一方、専攻科修了生では85%が就職し15%が大学院へ進学で、ここ数年では一番少ない進学者数でした。今年度の求人件数は、739社とここ5、6年増加し続け、数年前の約2倍の求人件数でした。求人票をもつて来校される企業の方と応接していると、「わが社にはこれこれの人数の卒業生の方が活躍しています」というお話をされることがあります。先輩方々のご活躍もあり、これほど多くの求人件数になっているものと思っております。在校生に代わって感謝申し上げます。700社以上の求人中地元企業からの求人は約1割程度と少ないためでしょうか、地元企業に就職する卒業生数は毎年十数名(就職者の2割弱程度)です。

毎年8月頃になりますと90%近い学生の進路が決まり、10月からは4年生への本格的な進路指導が始まります。昨年の10月頃からアメリカのサブプライムローンに源を発する金融危機が起こり、現在は最悪の経済状況になっています。日本を代表する大手企業から軒並み数百から数千億の赤字決済が報告されており、本校の求人状況も少なからずその影響を受けております。3月10日現在の求人件数は昨年度の同時期の約8割強となっております。求人件数は就職希望者数に比べれば数倍となつていますが、各社採用人数が少なくなつてきているのが実情です。平成21年度は厳しい就職戦線となることは確実です。そこで、学生のスキルアップを目的に、12月に地域連携ア

ノネット仙台の会員企業にお願いして「企業説明会」を、3月には仙台学生職業支援センターとみやぎジョブカフェとの共催で「就職セミナー」を本校で開催しました。両セミナーとも仙台電波高専としては初めての企画開催でした。少しでも学生の役に立てばと願っております。これまで、色々とところで同窓生のお世話になっております。今後とも、暖かいご支援を宜しくお願い致します。

- 情報通信工学科 37名
- ・就職
- NECインフロンティア東北(株)
 - NECネットエスアイ(株)
 - NTT・MEE(株)
 - NTTコムユニケーションズ(株)
 - NTTコムウェア東日本(株)
 - セコム工業(株)
 - ソニーケミカル&インフォメーションデバイス(株)
 - パナソニック・ITS(株)
 - ユニバーサル・インフォメーション・サービス(株)
 - (株)CRCシステムズ
 - (株)JAL航空機整備成田
 - (株)KDDIテックニカルエンジニアリングサービス 2名
 - (株)NHKメディアテック
 - (株)NHKメディアテクノロジー
 - (株)アイソリーションズ
 - (株)クロステレビ
 - (株)日本コンピュータコンサルタント
 - (株)協和エクスシオ
 - (株)仙台二コン
 - (株)東日本旅客鉄道
 - 京セラコミュニケーションシステム(株)
 - 中部電力(株)
 - 東京電力(株)
 - 東北電力(株)
- ・進学
- 茨城大学

- 宇都宮大学
- 仙台電波高専専攻科
- 東北工業大学
- 東北大学
- 電子工学科 37名
- ・就職
- ソニーイーエムシーエス(株)
 - ソニーケミカル&インフォメーションデバイス(株)
 - ソニー白石セミコンダクタ(株)
 - パナソニック・ITS(株)
 - パナソニックAVCネットワークス社
 - ミツミ電機(株)
 - 三洋電機(株)
 - 東芝エレベータ(株)
 - (株)TTK
 - (株)インテム
 - (株)ケーヒンエレクトロニクステクノロジ
 - (株)シスウェア
 - (株)システムレーテ
 - (株)タマエック
 - (株)中央エンジニアリング
- ・進学
- 茨城大学
 - 岩手大学
 - 仙台電波高専専攻科
 - 山形大学
 - 秋田大学
 - 長岡技術科学大学
 - 津田塾大学
 - 東北学院大学

- 東芝エレベータ(株)
- 東レ(株)
- 日野自動車(株)
- ムラテックCCS(株)
- (株)ニコソ
- (株)日立ハイテクフイルディング
- (株)東京R&D
- ・進学
- 岩手大学
 - 仙台電波高専専攻科
 - 仙台電波高専専攻科
 - 長岡技術科学大学
 - 豊橋技術科学大学
- 情報工学科 36名
- ・就職
- NTTコムウェア東日本(株)
 - キヤノンマーケティングジャパン(株)
 - ネクストウェア(株)
 - ネットワークサービスアンドテクノロジ(株)
 - バイオニアシステムテクノロジ(株)
 - ユニバーサル・インフォメーション・サービス(株)
 - (株)NID東北
 - (株)SJC
 - (株)ハイマックス
 - (株)フロドリーフ
 - (株)メイコー
 - (株)ワイ・デー・シー
 - 総合警備保障(株)
 - 東芝プロセスソフトウェア(株)
 - 日本信号(株)
 - 日本電力(株)
 - 日本電算機販売(株)
 - 富士通(株)
- ・進学
- 仙台電波高専専攻科
 - 筑波大学
 - 東北芸術工科大学
 - 豊橋技術科学大学
 - 長岡技術科学大学
 - 山形大学
- 電子システム工学専攻 15名
- ・就職
- アルパイン技研(株)
 - イー・アクセス(株)

- ソニバル(株)
- ソニーデジタルネットワークア
- リレーションズ(株)
- 東北電力(株)
- パナソニック(株)
- 東日本旅客鉄道(株)
- 山形力シオ(株)
- (株)日立カーエンジニアリング
- (株)ルネサス北日本セミコンダクタ
- ・進学
- 筑波大学大学院
 - 東京工業大学大学院
 - 東北大学大学院
 - 長岡技術科学大学大学院
- 情報システム工学専攻 16名
- ・就職
- アルファシステムインテグレーション(株)
 - アルプス電気(株)
 - 東京エレクトロニクス(株)
 - 東北インテリジェント通信(株)
 - ネットワンシステムズ(株)
 - バイオニアシステムテクノロジ(株)
 - (株)NEC情報システムズ
 - (株)NTTデータ
 - (株)日立製作所
 - (株)日立メテック
 - (株)フジニックス
 - 東日本旅客鉄道(株)
- ・進学
- 東京工業大学大学院



【同窓会入会式の模様】

3月14日に卒業式に続き、同窓会入会式が行われました。新役員には委嘱状が交付され、入会者全員に記念品が贈呈されました。

恥ずかしい事に、そんな有難い「同窓会」交流会に参加するまで15年も掛かってしまいました。今後、より多くの同窓生と交流させて頂ければ幸いです。

(宮澤)

近況・出来事・その他
情報お待ちしております

仙台電波高専同窓会事務局



◆編集後記◆

私が電波高専へ入学したのは、平成2年の春でした。戸惑うばかりの私を、親切に指導してくれたのは同郷の先輩方でした。やがてお世話になった先輩方は次々と卒業され、私も平成7年に卒業を迎えました。当時はまだ自分が同窓生となった事に実感も自覚も持てませんでした。

しかし、就職した先で、色々と親切に指導してくれたのは、やっぱり同窓の先輩方でした。そこで初めて、「同窓会」という存在の大きさに気が付きました。同じ年代に、同じ校舎で学んだ仲間達だけが繋がるのではなく、「電波高専」という大きな母体で学んで卒業した学生全員が、再び「同窓会」という母体で再会して各々の仕事を通じて社会に繋がるのです。

- ### 会員計報
- | | |
|--------|--------|
| 特科1期 | 横田 繁氏 |
| 特科5期 | 寺西 昭氏 |
| 特科5期 | 島山 久一氏 |
| 特科7期 | 長内 良則氏 |
| 講習科2期 | 齊藤 儀治氏 |
| 専攻科6期 | 三島 克彦氏 |
| 第1別科5期 | 紀室 正規氏 |
- 謹んでご冥福をお祈り致します。